

公式観光ガイド **2026**

クロ・リュセ城

アンボワーズ · ~から 20€

https://chateau-clos-luce.visit-tickets.com/ja/・優先入場チケット & 公式料金



歴史 & エクスペリエンス

起源と歴史

ルネサンスの聖域としての進化

GOOGLE 4.5 ★★★★☆ 24 002 レビュー

TIQETS 4.6 ★★★★★ 2 080 レビュー

アンボワーズの中心部に位置するクロ・リュセ城は、もともと中世の要塞として1468年から1471年にかけて建設されました。しかし、その運命を大きく変えたのはシャルル8世による1490年の購入です。3,500枚の金エキュという巨額で買い取られたこの敷地は、国王の夏の別荘へと生まれ変わり、フランス王室の居城としての栄光を200年間誇りました。ゴシック様式の石造りの壁が、ルネサンス期の快適な住居へと改修される過程で、この場所は単なる軍事拠点から文化的な集積地へと変化していきました。

1516年、フランソワ1世はこの城をイタリアからの亡命者であるレオナルド・ダ・ヴィンチに提供しました。これがクロ・リュセ城にとって最も重要な転換点となりました。64歳の天才は、自身の研究と発明に捧げる「生きた実験室」としてこの場所を選びました。王室的保護のもと、彼はここで最後の3年間を過ごし、建築学、工学、解剖学など多岐にわたる分野で膨大なスケッチを残しました。この時期、城はヨーロッパの知性の中心地となり、当時の最先端思想が交差する聖域となりました。

建物の名称「Clos Lucé」の由来については諸説ありますが、礼拝堂にある**Virgo Lucis**（光の聖母）の壁画が名前の起源となったと言われています。1492年に描かれたこの作品は、レオナルドが到着する数十年前に存在し、サイトが精神的な重要性を持つ場所であることを示唆しています。また、現在の所有者であるサン・ブリズ家は1854年以来、城を管理しており、歴史的整合性を保ちつつ現代の訪問者に体験を提供するために多大な努力を払ってきました。

1862年に歴史的記念物として指定されたクロ・リュセ城は、近代博物館の概念が登場するずっと前にその価値が認識されていました。これは、レオナルド・ダ・ヴィンチの晩年との不可分な結びつきに対する即時の承認を示しています。今日では、この城は単なる観光地ではなく、ルネサンス期の思考プロセスを理解するための教育的な場として機能しており、訪れる人々に科学と芸術が融合した世界への扉を開いています。

体験

城の門をくぐると、まず目に入るのはレンガとテュフ石が織りなす優雅なファサードです。静かな庭園を抜けると、二重螺旋階段が視界に入ります。シャンボール城の有名な階段の原型であるこの構造は、手すり同士が絡み合わずに昇降できる巧妙な設計で、レオナルドの独創的なビジョンを象徴しています。光が窓から差し込み、石の床に影を落とし、訪れる者はまるでタイムスリップしてルネサンス期の工房に入ったような感覚を覚えます。

屋内の展示室では、静寂の中で機械音が響き渡ります。動く模型や復元された発明品に触れることで、抽象的なアイデアが具体的な形を持っていることを実感できます。屋外公園へ出ると、緑豊かな空間に実物大の軍事機械が点在し、科学的探究心が息づいていることが伝わってきます。風が吹き抜ける中、レオナルドがどのように自然を観察し、それを工学に応用していたかを肌で感じることができる特別な空間です。



訪問の準備

実用的な情報

住所
アンボワーズ市街地 ・ アクセス: 自動車（近隣に有料駐車場あり）またはTGVアンボワーズ駅（徒歩15分）。

営業時間
季節により変動。夏季は毎日開館、オフシーズン火曜日は閉館。訪問前に正確な日程を確認してください。

料金
大人は20€から。7歳未満は無料。学生/シニア割引あり。

所要時間
城、機能する模型、およびレオナルド・ダ・ヴィンチの発明に捧げられた屋外公園を落ち着いて探検するために2時間半から3時間を計画してください。

写真撮影
フラッシュや三脚なしで室内での写真撮影が可能です。シャムボール城の前身である二重螺旋階段を記録するのに活用してください。

対象客層
好奇心旺盛な家族や科学愛好家に最適。子供たちは特に操作可能な模型や植物園を楽しみます。

アクセス方法

アクセス & 交通手段

🗺️ 自動車

アンボワーズ駅（裏口） (8 min) · トゥールズ・ルアル渓谷空港 (72 min)

🚲 自転車

アンボワーズ駅（裏口） (9 min) · トゥール・ヴァル・ド・ロワール空港 (97 min)

🚶 徒歩

アンボワーズ駅（裏口） (19 min)

LOCALISATION

Où se trouve クロ・リュセ城 ?



📍 2 Rue du Clos Lucé — 37400 アンボワーズ

🌐 47°24.614′ N, 0°59.525′ E

組織

城と公園の探索ガイド

レベル1: 城内とギャラリー

入口から入ると、レオナルドの寝室やサロンが見られます。特に注目すべきは、動く模型が展示されている部屋です。ここではヘリコプターや装甲戦車などの発明品を実際に操作できます。さらに、画家としての側面を紹介するギャラリーでは、彼の絵画技法や建築設計の詳細を知ることができます。

レベル2: 屋外公園と島

城の外に出ると、広大な公園が広がっています。ここには実物大の軍事機械や水車などが設置されており、戦争島と呼ばれるエリアでは防御兵器の規模感を実感できます。植物園では、比較解剖学の研究のために調査された特有の植物を見学でき、科学へのホリスティックなアプローチを理解するのに役立ちます。

レベル3: 礼拝堂と庭園

城の裏手にある礼拝堂は、ゴシック様式の装飾が施されています。**Virgo Lucis**の壁画は必見です。庭園は急ぐ観光客に見落とされがちですが、静かに散歩しながらレオナルドの自然観を考えるのに最適な場所です。石畳の通路を歩きながら、歴史の重みを感じてください。

アクセシビリティ

♿ 車椅子アクセス

中世建築（階段）のためアクセスが部分的に制限されています。チケットカウンターでご確認ください。

ファミリー向け

操作可能な模型や子供に適した屋外公園を備えた、非常にファミリー向けの施設です。

オーディオガイド

フランス語, 英語, スペイン語, ドイツ語



必見スポット

選択

絶対に逃げてはいけない発見

01

中央ホール

二重螺旋階段

シャンボール城の階段の原型であるこの二重螺旋階段は、上下りする人が顔を合わせないよう設計されています。手すりが絡み合わない巧妙な構造は、レオナルドの空間認識能力を示しています。写真映えも抜群で、訪問の象徴的な思い出になります。

> 💡 この階段は、シャンボール城の設計に影響を与えたと言われています。

02

模型室

動く模型コレクション

原始ヘリコプターや装甲戦車など、レオナルドの発明品を再現した模型が多数展示されています。実際に触れて操作できるため、子供から大人まで楽しめます。機械工学の基本原理を視覚的に理解するのに最適です。

> 💡 これらの模型は、レオナルドのスケッチに基づいて精密に作られています。

03

屋外公園

戦争島の軍事機械

公園内にある戦争島では、実物大の軍事用機械を見学できます。巨大なカノン砲や攻城兵器は、レオナルドの攻撃的および防御的な設計思想を示しています。屋外の開放的な空間で、そのスケール感を十分に味わえます。

> 💡 レオナルドは、フランソワ1世のためにこれらの兵器を設計しました。

04

礼拝堂

Virgo Lucisの壁画

礼拝堂にある**Virgo Lucis**（光の聖母）の壁画は、クロ・リュセの名前の由来とも言われています。1492年に描かれたこの作品は、ゴシック様式の美しさと神秘的な雰囲気を醸し出しています。静かに鑑賞することで、サイトの精神的な背景を感じ取れます。

> 💡 この壁画は、レオナルドの弟子たちによって描かれた可能性があります。

05 城内

レオナルドの寝室

レオナルドが実際に使用したとされる寝室は、簡素ながらも機能的なデザインです。ここで彼がどのように生活し、思考を深めていたかを想像できます。個人的な空間に触れることで、より親近感を抱くことができます。

> 💡 フランソワ1世は、王室的保護のもとで彼にこの部屋を提供しました。

06 庭園

植物園の特有植物

庭園には、レオナルドが比較解剖学の研究のために調査した特有の植物が植えられています。自然観察を通じて科学的理解を深めた彼の姿勢を知るのに役立ちます。静かな環境で、植物の詳細を観察してください。

> 💡 これらの植物は、解剖学的研究のモデルとして使われました。

07 ギャラリー

画家としてのギャラリー

レオナルドの画家としての側面を紹介するギャラリーでは、彼の絵画技法や建築設計の詳細が展示されています。モナリザや他の作品の影響を受けた要素を見つけることができます。芸術と科学の融合を理解するのに最適な場所です。

> 💡 ここには、モナリザに関する資料も含まれています。

08 全館共通

オーディオガイド解説

各展示品の背後にある複雑な科学的文脈を理解するには、オーディオガイドが不可欠です。詳細な解説なしでは、多くのメカニズムは理解不能のままです。表面的な見学を深い教育的没入体験に変えるツールです。

> 💡 複数の言語に対応しており、国際的な観光客にも親切です。

アドバイス

完璧な訪問のための戦略

TIMING
早朝の開館直後に到着することをお勧めします。10時前なら待ち行列がなく、模型室で相対的な静けさを楽しめます。

BILLET
オンラインでチケットを予約しましょう。夏の高シーズンでも入場を保証し、窓口での長い待ち時間を避けることができます。

PARCOURS
まず二重螺旋階段を撮影し、その後模型室、屋外公園、最後に庭園という順序で回ると効率的です。

PHOTO
フラッシュなしで室内での写真撮影が可能です。二重螺旋階段の絡み合う手すりは特に写真映えが抜群です。

PAUSE
屋内の見学後、屋外公園の日陰で休憩を取りましょう。植物園付近は特に涼しく、リラックスできます。

ENFANTS
子供たちに積極的に模型に触れさせてください。触覚的な相互作用により、科学的な好奇心を刺激する忘れられない体験になります。

AUDIOGUIDE
オーディオガイドを必ずレンタルしてください。展示されている各発明品の科学的文脈を理解するために不可欠です。

CONFORT
石畳の屋外通路や不規則な歴史的床面があるため、快適な靴を履きましょう。2時間半以上の歩行が必要です。

よくある質問

よくある質問

オンラインでチケットを予約する方が良いですか？

はい、特に夏の高シーズンには待ち行列を避けるため、オンライン予約が強く推奨されます。混雑時でもアクセスを保証し、場合によっては数ユーロ節約できることもあります。分類された歴史的記念物であるこのサイトへの迅速な入場のために、チケットは直接メールでお受け取りいただけます。

キャンセル可能なのはいつまでですか？

オンラインで購入したほとんどのチケットは、訪問日の24時間または48時間前までの無料キャンセルが可能です。プロモーションオファーによって条件が異なることがあるため、購入時に特定の条件を確認してください。クロ・リュセ城の訪問計画を変更した場合に、貴重な柔軟性を持たせることができます。

現在プロモーションはありますか？

グループ、大家族、若年ヨーロッパ市民向けの割引料金が定期的に提供されています。最高の割引期間を見つけるために、公式オファーページをご確認ください。場合によっては、年間パスポートを購入することで、サイトと公園を原価価格で複数回見学できます。

現地で購入できますか？

はい、窓口での購入は可能ですが、混雑期（7月〜8月）にはお勧めできません。窓口は通常、サイトの開門30分前に開きます。オンラインで予約することで、フランソワ1世の邸宅へのアクセスにおける技術的な閉鎖に関連する予期せぬ事態を避け、貴重な時間を節約できます。

クロ・リュセの見学にはどれくらい時間がかかりますか？

城館、インタラクティブギャラリー、屋外公園を十分に楽しむには、約2時間半から3時間を見込んでください。この時間なら、説明文を読み、模型を操作し、植物園をストレスなく散策することができます。レオナルド・ダ・ヴィンチが暮らしたこの場所の科学的な豊かさを逃してしまう可能性がありますので、見学はあまり急がないようにしてください。

ご存知ですか？

エピソード＆トリビア

光の聖母の謎

礼拝堂にある**Virgo Lucis**の壁画は、クロ・リュセの名前の由来とされています。1492年に描かれたこの作品は、レオナルド到着以前のサイトの精神的な転換を象徴しています。

王室的投資

シャルル8世は1490年、**3,500**枚の金エキュという巨額でこの敷地を購入しました。これは、萌芽期のルネサンスの趣味に適応した快適な住居へとサイトを建築的に変革する始まりをマークしました。

最後の避難所

この場所はレオナルド・ダ・ヴィンチの地上での最後の避難所で、彼は1519年5月2日に亡くなるまでの最後の**3**年間をここで過ごしました。集中的な科学研究を続け、ルネサンス思想の真の聖域としました。

家族的継続性

サン・ブリズ家は1854年以来、城を所有・管理しており、歴史的整合性を維持しつつ、現代の訪問者に提示される解釈方法において革新が進められています。

博物館周辺

クロ・リュセ城のすぐ近くには、アンボワーズ王立城があります。ここにはフランソワ1世とレオナルド・ダ・ヴィンチの墓があり、ロワール川のパノラマビューを楽しむことができます。両方の施設を組み合わせることで、より深い歴史的コンテキストを得られます。食事には、地元料理を提供するレストラン ラ・タブル・ダンボワーズがおすすめです。温かい雰囲気の中で、訪問後の疲れを癒しながら伝統的な味を楽しめます。また、川沿いのロワール川岸を散策すると、対岸の城々や夕日を楽しむことができ、穏やかな時間を過ごせます。魔術博物館や花の公園も近いため、一日中充実したアクティビティが可能です。

クロ・リュセ城を訪れることは、単なる歴史見学ではありません。それは、人類史上最も偉大な精神の一つがどのように思考し、創造していたかを直接体験する機会です。生きた実験室の中で、あなたの好奇心が刺激され、新しい視点を得られるでしょう。この場所が持つ独特のエネルギーを感じ取ってください。